

新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、新たな検査項目の受託開始について、下記の通りご案内いたします。
健康と医療の未来に貢献すべく、より良い検査サービスのご提供に努めてまいります。
謹白

記

■ 実施日 2022年3月22日(火) ご依頼分より

■ 新規項目内容一覧

項目コード	検査項目 JLAC10	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査 方法	基準値 (単位)	備考
OH10 8	尿中ミオグロビン 〔CLEIA〕 5C090-0000-001-052	部分尿 6	U50 (Y5)	冷蔵 (22日)	2~4	139 ※4	CLEIA	2.0未満 (ng/mL)	凍 採尿後、速やかに 専用容器に入れ、 冷蔵してください。 凍結は避けて ください。

※4：生化学的検査(I)判断料

今回の新規項目受託開始に伴い、下記項目の受託を中止させていただきます。

項目コード	検査項目	受託中止日
8342 2	尿中ミオグロビン	2022年3月31日(木) ご依頼分をもって受託中止(試薬発売中止のため)



● 尿中ミオグロビン〔CLEIA〕

ミオグロビンは主に心筋や骨格筋に存在する分子量約17,500のヘム蛋白質で、筋組織内において酸素の運搬や貯蔵を行う物質であり、心筋や骨格筋に障害が起きると血中に逸脱されます。血中に逸脱したミオグロビンは、腎臓より速やかに尿中に排泄されることから、心筋梗塞や横紋筋融解症などで高値を示す事が知られています。

本項目は、心筋や骨格筋の障害の評価や治療経過のモニタリングなどに有用です。

▼疾患との関連

心筋梗塞、進行性筋ジストロフィー、横紋筋融解症

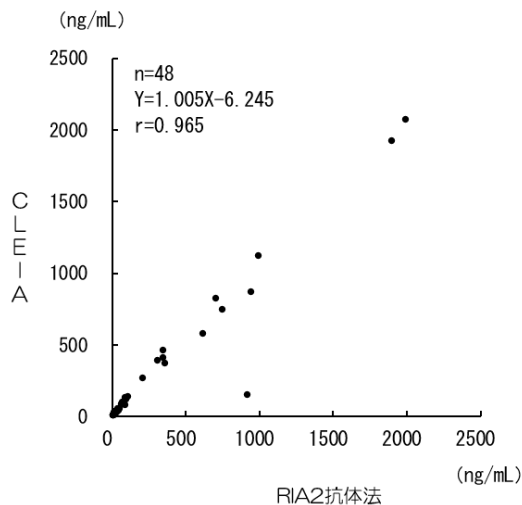
▼関連する主な検査項目

LD (LDH)、CK (CPK)、AST (GOT)、ミオグロビン (血中)、心筋トロポニンT、ヒト心臓由来脂肪酸結合蛋白 (H-FABP)、CK (CPK) アイソザイム、CK-MB (CPK-MB)、心室筋ミオシン軽鎖 I

▼検査要項

検査項目名	尿中ミオグロビン〔CLEIA〕
項目コード	OH108
検体量	部分尿 6 mL
容器	U50 (Y5)
保存方法	冷蔵保存してください
所要日数	2~4日
検査方法	CLEIA
基準値	2.0未満 (ng/mL)
報告範囲 (単位)	2.0未満、2.0~4990000、5000000以上 (ng/mL)
桁数	有効3桁、整数7桁、小数1桁
検査実施料	139点 (「D007」血液化学検査「36」)
判断料	144点 (生化学的検査 (I) 判断料)
備考	凍 採尿後、速やかに専用容器に入れ、冷蔵してください。凍結は避けてください。

▼CLEIAとRIA2抗体法の比較



(基準値による一致表：単位 ng/mL)

		RIA2抗体法		計
		10以下	11以上	
CLEIA	2.0未満	-	18	20
	2.0以上	+	4	53
計			22	51

一致率：91.8% (67/73)

●参考文献

前田 真紀子, 他：医学と薬学 38 (5) : 1003~1009, 1997. (臨床的意義参考文献)